

健

医療、健康、
福祉、スポーツ、
子育て分野

人と人がつながり 心身ともに健康な あたたかいまち



重点プログラム	10年後の目標
いつまでもいきいきと暮らせる健康なまち	※ 健康寿命の延伸を目指します。 ※健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと。
地域で子育てや介護を支えあう福祉のまち	地域活動や公民館活動に参加する高齢者の数を増やします。幼児から高齢者まで幅広い世代が気軽に集える場所や組織をつくります。
こどもが自然の中で自由に遊べる場所づくり	地区内の森や川などの自然の中で、自由に遊べる場所をつくり、体験を通して子どもたちの人間力を育みます。
食文化の継承と創造	伝統料理を未来へ継承し、また新しい食文化を創造します。
子どもから高齢者まで「スポーツあふれるまち」の構築	多くの地区民がスポーツ施設を活用し、スポーツあふれるまちにします。 誰でも気軽にできるウォーキングで健康なまちをつくります。 地区内のスポーツ施設を活用してヘルスツーリズムを推進します。

具体的な取り組み例

- 特定健診の受診率を向上させるために地区の皆さんへの声かけ運動を行い、受診しやすい環境整備を進めます。
- 健康の取り組みについて地域の皆さんの理解を深めるために小冊子を作成し、小さなグループの活動を数多く展開します。
- 各地区の集会所や空き家を活用し、高齢者が子どもたちに体験活動を提供したり、ワークショップを開催したりするなど幅広い世代が自由に集える場所(農業体験、カフェ、駄菓子屋、子育てサークル、自習スペース、サードプレイス、趣味の教室など)をつくります。
- 地域のことをよく知っている方々が、人や場所などを結び付ける役割を担い、地域活動が活性化するように取り組みます。
- ほっ湯アップルを多くの皆さんが集う拠点とし、様々な講座や教室を開催します。
- 地区内の自然環境を活かして、水遊びやキャンプなどのアウトドア体験を子どもたちに提供します。
- 松尾を代表する食や料理を未来へ継承する活動を進め、また地元産の野菜やゆかりのある食材で新しい料理のアイデア(B級グルメなど)を募集するなどし、地区内外へその情報発信をしていきます。
- 地区民に無料でグラウンドを開放するなど、スポーツに触れる機会をつくります。
- スポーツパークIIDA構想を推進し、スポーツを通してコミュニケーションを図り、健康を増進させます。

